

《2014年度》 関連部署に是非ご回覧ください！！

## MBC経営革新セミナー③

# 中小企業版CFOを目指そう！秋講座

### ●会社の規模は関係なし！社長の右腕となるCFO（最高財務責任者）になろう●

御社の経理部門は単なる「記帳屋さん」になっていませんか？ 厳しい経営環境が続く中小企業では、大きな決断をする前に、財務や税務、資金繰りに関する判断をしっかりとすることが望まれます。このため社長が会社内部で数字について十分に検討する必要があります。ところが社長はさまざまな業務に忙しいため、財務や税務に関してはCFO（最高財務責任者）が資料を準備し、社長が経営判断できるレベルまで仕上げておくことが理想です。これに会社の規模はまったく関係なく、従業員2～3名の会社でも必要となります。今回は株式会社丸の内ビジネスコンサルティング(MBC)の吉田亮平(公認会計士試験合格者)が、中小企業版CFOについて4日間コースのセミナーを開催いたします！ 実際にあった事例やケーススタディを通して、CFOを目指しましょう。みなさま奮ってご参加ください。対象者：日商簿記3級程度の知識がある方(合否を問いません)。日商簿記の内容と実務に大きな違いを感じている経理担当者にもお勧めです！

参加料：お1人様16,000円(税込・全4回分)

※本年度MBC経営革新セミナーにご参加いただいた方：  
お1人様10,000円(税込・全4回分)

定員：先着10名様のみ

#### 内容：

1. 中小企業版CFOとは
  - ①そもそもCFOとは
  - ②なぜ必要？
  - ③会計事務所の役割は？
2. 中小企業版CFOに必要な知識
  - ①会計知識
  - ②税務知識
  - ③資金繰りに関する知識
  - ④財務分析に関する知識
3. 誰がなる？
  - ①一番いいのは奥さん、従業員もちろんOK
  - ②社長自らCFOになれるか
4. 経営者の「CFO(経理)の話聞く」意識改革も必要
  - ①現在の経営環境では、利幅がぎりぎりの場合が多い
  - ②最低月次で数値の報告会を行う
  - ③社長の上から目線はNG
5. どのような会議の場を設けるか
  - ①月次でやること
  - ②年次でやること
  - ③数値だけではなく、必ず商品(製品/サービス)の内容および単価や原価のことも含める
6. 理想的な中小企業版CFOの事例

#### 日程および内容：

- 第1回 10/29(水) 会計、税務、事例研究
- 第2回 11/5(水) 税務、事例研究
- 第3回 11/12(水) 資金繰り
- 第4回 11/19(水) 事業承継、事例研究

時間はいずれも18:00～20:00  
(軽食あり)

●欠席された場合は音声によるフォローアップ制度もございます●

#### 開催場所：

株式会社丸の内ビジネスコンサルティング 会議室  
〒100-0005  
東京都千代田区丸の内2-2-1 岸本ビルディング5階  
(申し込まれた方には後日振込先、地図を付した参加券を送付させていただきます)  
電話番号：03-5388-8835  
最寄り駅：JR東京駅、千代田線二重橋前

#### 講師紹介：吉田亮平

東京商工会議所で職員として10年以上中小企業支援に携わる。講演実績は「炎の日商簿記講座」「中小企業のCFOをつくらう」「資金繰り道場」など多数。経営指導員として勤務する傍ら平成22年度公認会計士試験に合格。現在は丸の内ビジネスコンサルティングで勤務。

(株)丸の内ビジネスコンサルティング行 FAX:03-5288-8836

会社名		参加者	(部署/役職)	(氏名)
業種	業務内容		(部署/役職)	(氏名)
所在地	〒			
電話番号		FAX		

※ご記入いただいた情報は、当該セミナーに関する連絡・記録のために使用致します。